

# ソフトウェア概論 A/B

-- データ構造 (5) --

(ポインター値と scanf )

数学科 栗野 俊一 / 渡辺 俊一

2019/12/06 ソフトウェア概

# 伝言

---

## 私語は慎むように !!

- 出席パスワード : 20191206
- 色々なお知らせについて
  - 栗野の Web Page に注意する事  
<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>
- VNC Server Address : VNCSERVER
  - Password : VNCPASS
- 廊下側の一列は遅刻者専用です(早く来た人は座らない)
- 講義開始前に済ませておく事
  - PC の電源を入れておく
  - ネットワークに接続しておく
  - 今日の資料に目を通しておく
- 講義前の注意
  - 講義前は、栗野は準備で忙しいので TA を捕まえてください
- やる気のある方へ

# 前回(2019/11/29)の内容

---

## □ 前回(2019/11/29)の内容

- 「配列名」の役割 (関数への実引数としての『関数名』)
  - ▶ 関数の呼出し元と呼出し先の「『配列要素』の共有」
- 「文字列」の入力
  - ▶ fgets の利用

# 本日(2019/12/06)の予定

---

## □ 本日(2019/12/06)の予定

### ○ データ構造 (5)

▶ ポインター値と scanf

## □ 本日の目標

### ○ 演習

▶ 課題の提出

# 今週 (2019/12/06) の課題

---

## □ 今週 (2019/12/06) の課題

### ○ 課題 今週-01:

▶ ファイル名 : 今週-01-XXXX.c (XXXX は学生番号)

▶ 内容 : ライブラリ関数 strcpy と同じ振舞をする mystcpy を作成しなさい

## □ ※

○ ファイル形式は、いずれもテキストファイル(C 言語プログラムファイル)

# 先週 (2019/11/29) の課題

---

## □ 先週 (2019/11/29) の課題

### ○ 課題 先週-01:

- ▶ ファイル名 : 先週-01-XXXX.c (XXXX は学生番号)
- ▶ 内容 : union の応用 (整数型変数のメモリ構造の出力)

## □ ※

- ファイル形式は、いずれもテキストファイル(C 言語プログラムファイル)

## 資料

## □ 資料

- 資料は、前回 (2019/11/29) のものを利用します